

資料 2

平成30年度

歳入歳出決算補充説明書

令和元年10月

農林水産部

農林水産部の所管する平成30年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「平成30年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	344億 4,110万 1,200円
調定額	231億 2,850万 4,318円
収入済額	231億 2,574万 8,780円
収入未済額	275万 5,538円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第1項 分担金

第1目 農林水産業費分担金（40頁）

予算現額	5億 8,910万 2,680円
調定額	3億 7,226万 1,853円
収入済額	3億 7,226万 1,853円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

なお、予算現額に対して、2億1,684万 827円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費地元分担金	▲ 8,961万 7,834円
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	▲1億 1,295万 9,904円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費地元分担金	145,697,266円
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	167,603,676円

第2項 負担金

第3目 農林水産業費負担金 (42頁)

予算現額 14億 2,158万 8,495円

調定額 8億 5,906万 7,946円

収入済額 8億 5,906万 7,946円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、5億 6,252万 549円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費負担金 ▲1億 2,758万 3,666円

県営ため池等整備事業費負担金 ▲ 6,978万 7,680円

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲2億 6,265万 1,980円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	200,028,579円
湛水防除事業費負担金	103,876,400円
経営体育成基盤整備事業費負担金	295,857,790円

第5目 総務費負担金 (44頁)のうち、当部関係は、

予算現額 11万 7,000円

調定額 11万 7,431円

収入済額 11万 7,431円

これは、広島県災害救援派遣に係る負担金であります。

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第5目 農林水産使用料 (50頁)

予算現額 805万 8,000円

調定額 818万 5,188円

収入済額 818万 5,188円

これは、農業大学校授業料、漁港施設使用料等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業大学校授業料	2,733,900円
漁港施設使用料	2,237,310円
建物使用料	2,032,315円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料 (60頁)

予算現額 7,049万 6,000円

調定額 7,112万 3,980円

収入済額 7,112万 3,980円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、漁船登録手数料等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	21,155,040円
漁船登録手数料	17,283,700円
狩猟免許等手数料	13,060,500円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第5目 農林水産業費負担金 (72頁)

予算現額	72億 3,249万 1,000円
調定額	41億 6,136万 7,850円
収入済額	41億 6,136万 7,850円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、30億7,112万3,150円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費負担金	▲ 5億 4,267万 4,500円
県営ため池等整備事業費負担金	▲ 5億 9,114万 1,550円
経営体育成基盤整備事業費負担金	▲12億 4,414万 6,500円
農業用施設アスベスト対策事業費負担金	▲ 1億 9,140万円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金	▲4億 2,265万 6,000円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	1,001,153,500円
団体営ため池等整備事業費負担金	373,663,000円

経営体育成基盤整備事業費負担金	1, 6 2 3, 2 2 2, 5 0 0 円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金	4 9 7, 6 1 9, 0 0 0 円

第 8 目 災害復旧費負担金 (76 頁) のうち、当部関係は、

予算現額 16 億 6,124 万 204 円

調定額 12 億 5,419 万 204 円

収入済額 12 億 5,419 万 204 円

これは、団体営災害耕地復旧事業等に係るものであります。

なお、予算現額に対し、4 億 705 万円の減収となりましたが、これは主として、

林道災害復旧費負担金 ▲1 億 9,671 万 6,000 円

治山施設災害復旧事業費負担金 ▲ 8,233 万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
団体営災害耕地復旧事業費負担金	8 2 1, 0 1 1, 0 0 0 円
林道災害復旧費負担金	3 2 2, 0 0 5, 0 0 0 円

第 2 項 国庫補助金

第 5 目 農林水産業費補助金 (88 頁) のうち、当部関係は、

予算現額 92 億 7,291 万 9,335 円

調定額 64 億 5,047 万 7,440 円

収入済額 64 億 5,047 万 7,440 円

これは、農林水産業の事業実施に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、28 億 2,244 万 1,895 円の減収となりましたが、これは主として、

治山事業費補助金	▲2億 5,316万 325円
水産物供給基盤整備事業費補助金	▲2億 9,817万 9,000円
水産資源環境整備事業費補助金	▲2億 3,753万 3,000円
強い農業づくり交付金	▲9億 487万 5,000円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農山漁村地域整備交付金	1,168,367,799円
治山事業費補助金	674,018,710円
水産物供給基盤整備事業費補助金	569,181,000円
多面的機能支払交付金	703,904,000円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金 (108頁)

予算現額	1,155万 4,000円
調定額	1,151万 592円
収入済額	1,151万 592円

これは、保安林整備管理事業等に係る委託金の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
保安林整備事業費委託金	10,230,702円

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

第2目 利子及び配当金 (116頁)のうち、当部関係は、

予算現額	72万円
------	------

調定額 64万 1,288円

収入済額 64万 1,288円

これは、中山間ふるさと・水と土保全基金等の利子収入であります。

第3目 特許権等運用収入（116頁）のうち、当部関係は、

予算現額 589万 3,000円

調定額 605万 4,801円

収入済額 605万 4,801円

これは特許権の実施許諾に伴う収入であります。

第2項 財産売払収入

第2目 物品売払収入（116頁）のうち、当部関係は、

予算現額 6,458万 5,000円

調定額 6,877万 3,475円

収入済額 6,877万 3,475円

これは、畜産関係の試験研究に係る牛、豚等の売払収入等であります。

第3目 生産物売払収入（118頁）のうち、当部関係は、

予算現額 8,422万円

調定額 7,844万 2,025円

収入済額 7,844万 2,025円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る野菜、生乳等の

売払収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業試験関係生産物売払収入	32,685,180円
畜産関係生産物売払収入	27,946,846円
生産種苗売払収入	17,450,996円

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（124頁）のうち、当部関係は、

予算現額	4,129万2,000円
調定額	4,129万1,446円
収入済額	4,129万1,446円

これは、就農施設等資金貸付事業等特別会計等からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（124頁）のうち、当部関係は、

予算現額	14億872万3,000円
調定額	13億8,106万2,720円
収入済額	13億8,106万2,720円

これは、みえ森と緑の県民税基金等からの繰入金であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (細節)	収 入 済 額
森林整備加速化・林業再生基金繰入金	117,368,500円
みえ森と緑の県民税基金繰入金	1,134,161,124円

第 13 款 繰越金

第 1 項 繰越金

第 1 目 繰越金 (126 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	5 億	350 万	486 円
調定額	5 億	350 万	486 円
収入済額	5 億	350 万	486 円

これは、前年度からの事業の繰越に伴う繰越金であります。

第 14 款 諸収入

第 4 項 貸付金元利収入 (128 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	2 億	882 万	4,000 円
調定額	2 億	882 万	4,539 円
収入済額	2 億	882 万	4,539 円

これは、森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金等に係る元利収入等であります。

収入済額の内訳は、

科 目 (目)	収 入 済 額
森林育成促進資金貸付金元利収入	95,000,000 円
森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金元利収入	100,000,000 円
就農支援資金貸付金返還金収入	13,824,539 円

第 5 項 受託事業収入

第 4 目 農林水産関係受託事業収入 (134 頁)

予算現額	11 億	1,841 万円
調定額	5 億	78 万 5,257 円

収入済額 5億 78万 5,257円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業、漁港海岸保全受託事業等に係る収入であります。

なお、予算現額に対し、6億 1,762万 4,743円の減収となりましたが、これは、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
競争的研究プロジェクト受託事業収入	120,265,720円
漁港海岸保全受託事業収入	316,157,000円

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入 (138頁)のうち、当部関係は、

予算現額 9,576万 6,000円

調定額 8,758万 4,556円

収入済額 8,758万 4,556円

であります。

第8項 雑入

第2目 雑入 (138頁)のうち、当部関係は、

予算現額 3,892万 1,000円

調定額 3,776万 2,197円

収入済額 3,776万 2,197円

これは、主として東日本大震災等の災害復旧対応に係る派遣職員の給与等負担金等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (細節)	収 入 済 額
雑入	33,735,485円
国庫返還金等	1,737,900円

第3目 過年度収入 (142頁) のうち、当部関係は、

予算現額 0円

調定額 279万 6,288円

収入済額 4万 750円

収入未済額 275万 5,538円

これは、新規就農者総合支援事業費補助金返還金等であります。

第5目 弁償金 (142頁) のうち、当部関係は、

予算現額 68万円

調定額 68万 656円

収入済額 68万 656円

これは、交通事故に伴う弁償金で、収入済額は、公用車の修繕費用を事故の相手方から受け入れたものであります。

第6目 違約金及び延納利息 (142頁) のうち、当部関係は、

予算現額 0円

調定額 2,100円

収入済額 2,100円

これは、履行遅延に伴う違約金等であります。

第 15 款 県債

第 1 項 県債

第 4 目 農林水産債 (150 頁)

予算現額	104 億 3,200 万円
調定額	69 億 6,000 万円
収入済額	69 億 6,000 万円

これは、県単治山事業費等の公共事業等への充当であります。

なお、予算現額に対して、34 億 7,200 万円の減収となりましたが、

これは主として、

県営ため池等整備事業費充当	▲4 億 1,300 万円
県単治山事業費充当	▲6 億 6,300 万円
経営体育成基盤整備事業費充当	▲7 億 900 万円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費充当	▲3 億 3,400 万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費充当	501,000,000円
治山事業費充当	943,000,000円
県単治山事業費充当	1,647,000,000円
経営体育成基盤整備事業費充当	799,000,000円
国営等関連対策事業費充当	887,000,000円

第 9 目 災害復旧債 (162 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	1 億 7,000 万円
調定額	6,200 万円

収入済額 6,200 万円

これは、平成 29 年治山施設災害復旧事業費等への充当であります。

なお、予算現額に対して、1 億 800 万円の減収となりましたが、これは主として、

平成 29 年治山施設災害復旧事業費充当 ▲2,700 万円

平成 30 年県営漁港施設等災害復旧事業費充当
▲4,500 万円

自然公園等施設災害復旧事業費充当 ▲2,100 万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

以上が歳入の概要であります。

【一般会計の歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	457億 5,591万 3,200円
支出済額	338億 4,306万 2,849円
繰越額	113億 9,221万 4,100円
不用額	5億 2,063万 6,251円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費（304頁）は、

予算現額	438億 8,892万 1,200円
支出済額	325億 1,510万 9,814円
繰越額	108億 9,016万 9,100円
不用額	4億 8,364万 2,286円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費	23億 8,490万 3,000円
県営ため池等整備事業費	11億 1,090万 1,000円
県営かんがい排水事業費	9億 1,416万 1,000円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	8億 8,316万円
農産物の生産振興事業費	8億 4,422万 5,000円

などであり、主な理由としましては、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかつたことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整、荒天等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費（304頁）

予算現額	108億 6,004万 6,000円
支出済額	96億 7,814万 2,470円
繰越額	9億 1,590万 7,000円
不用額	2億 6,599万 6,530円

繰越額の主なものは、

農産物の生産振興事業費 8億 4,422万 5,000円

などであり、国の交付決定の時期などから、事業完了できなかつたことにより、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、人件費及び事業費精査による執行残であります。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費（304頁）

予算現額	81億 664万 8,000円
支出済額	80億 987万 7,522円
不用額	9,677万 478円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農政総務費 (人件費)	79億 686万1,310円	農林水関係職員分
農政総務費 (一般管理事業費他)	8,237万3,471円	消耗品、備品購入 他

第2目 農林水産振興費 (306頁)

予算現額 1,507万 1,000円

支出額 1,476万 7,125円

不用額 30万 3,875円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
東京オリ・パラを契機とした県産食材販売拡大チャレンジ事業費	412万8,702円	東京2020大会の食材供給を担うケータリング事業者やメディア等向けにレセプションを開催し、県産農林水産品のPRを通じて、東京2020大会や関連取組での県産農林水産物の活用を促進するために要した経費。
農林水産物の東京オリ・パラに向けた総合推進事業費	382万5,258円	首都圏等のラグジュアリーホテルでの三重県フェアの開催、東京2020大会スポンサーと連携した県産食材の活用促進などの取組を通じて三重県農林水産品の認知度や評価を高めるために要した経費。

第3目 農業改良普及費 (306頁)

予算現額	4,556万 5,000円
支出済額	4,204万 800円
不用額	352万 4,200円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	4,204万 800円	経営体育成等の効率的な普及活動の実施に要した経費。

第4目 農業振興費 (308頁)

予算現額	4,356万 2,000円
支出済額	3,689万 138円
不用額	667万 1,862円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえフードイノベーション総合推進事業費	2,771万9,166円	農林水産資源を活用して、生産者、食品産業事業者、ものづくり企業等の多様な業種や、大学、研究機関、金融機関、及び市町、県など産学官のさまざまな主体の知恵や技術を結集し融合することにより、地域がかかえる課題を解決し、新たな商品やサービスを革新的に生み出す仕組みづくりの推進に要した経費。

農業のスマート 化促進事業費	375万3,482円	スマート農業の推進に向け、農業者 や農業団体の取組機運の醸成を図ると ともに、伊賀米及び伊勢茶の産地にお いて、生産性の向上や技術取得の円滑 化につなげることを目的に ICT 等を活 用して熟練生産技術を見える化する取 組を進めるために要した経費。
-------------------	------------	--

第5目 農林漁業担い手対策費 (310頁)

予算現額 2億 7,027万 7,000円

支出済額 2億 5,864万 5,245円

不用額 1,163万 1,755円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
新規就農者総合 支援事業費	1億9,054万7,109円	青年の就農意欲の喚起と就農後の定 着を図るため、国の農業次世代人材投 資事業を活用した、就農に向けた研修 を受ける新規就農希望者への農業次 世代人材投資資金（準備型）の交付、及 び経営が不安定な就農初期段階におけ る新規就農者への農業次世代人材投資 資金（経営開始型）の交付に要した経 費。
農業研修教育支 援事業費	4,456万 359円	農業大学校の機能充実を図り、高度 な技術及び経営の実践的な教育並びに 同校の県民へのPR（開放講座等）に要 した経費。

第6目 農作物対策費 (312頁)

予算現額 13億 959万 7,000円

支出済額 4億 58万 7,624円

繰越額 8億 4,422万 5,000円

不用額 6,478万 4,376円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農産物の生産振興事業費	2億6,213万 36円	米・麦・大豆の生産性及び品質向上、園芸特産物の生産振興、「産地パワーアップ計画」に基づいた収益性の向上に資する生産体系への転換に係る総合的支援などに要した経費。
卸売市場流通対策事業費	1億3,160万7,731円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・監督を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費。

第7目 農水金融対策費 (314頁)

予算現額 5,826万 1,000円

支出済額 5,764万 8,482円

不用額 61万 2,518円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化資金融通事業費	5,639万9,482円	農業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。

第8目 農業協同組合費 (314頁)

予算現額	38万 9,000円
支出済額	32万 8,420円
不用額	6万 580円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農協・農業共済指導事業費	32万8,420円	農業協同組合、農業共済団体等が地域農業の発展を支える組織として活発に活動できるよう、適正な事業運営の確保に向けた指導を行ったことに要した経費。

第10目 農林水産団体検査費 (314頁)

予算現額	167万 9,000円
支出済額	132万 8,869円
不用額	35万 131円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農林水産団体検査事業費	132万8,869円	農業協同組合、森林組合、水産業協同組合、土地改良区等、農業共済組合、農業信用保証団体の健全な育成を図るため、組織、業務及び会計の処理状況について、法に基づく検査の実施に要した経費。

第12目 農業経営対策費 (316頁)

予算現額	3億 6,443万 1,000円
------	------------------

支出済額 3億 4,516万 3,132円

繰越額 167万 6,000円

不用額 1,759万 1,868円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
獣害につよい地域づくり推進事業費	2億4,927万1,709円	鳥獣被害防止特別措置法に基づき市町が作成した被害防止計画を達成するため、鳥獣被害防止施設整備や地域協議会での取組を支援するとともに、追い払いや侵入防止柵の整備などに取り組む集落の被害防止活動の支援に要した経費。
野生鳥獣管理事業費	3,200万4,717円	鳥獣保護管理法に基づき、鳥獣保護管理員の配置による狩猟の取締りや指導、狩猟免許の交付及び更新、狩猟者登録事務を行うとともに、鳥獣保護管理事業計画に基づき、鳥獣保護区等の指定・管理やニホンジカの生息状況のモニタリング調査に要した経費。

第13目 農林漁業経営体育成費 (318頁)

予算現額 3億 5,756万 2,000円

支出済額 2億 4,372万 9,212円

繰越額 7,000万 6,000円

不用額 4,382万 6,788円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
地域農政推進対策事業費	1億2,397万1,957円	効率的かつ安定的な農業経営が、農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、認定農業者の育成、農業経営の法人化などの担い手育成対策や、農業経営基盤強化のための農地の利用集積推進に要した経費。
農林水産業版プラットフォーム整備事業費	1億1,975万7,255円	担い手の確保・育成や効率的な経営体の育成などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制（農林水産業版プラットフォーム）を確立するとともに、その中核となる支援機関である（公財）三重県農林水産支援センターによる新規就農者及び農業への企業参入の支援、担い手への農地の集積・集約化による農業経営の生産性の向上のための取組に要した経費。

第14目 農業試験研究費（318頁）

予算現額 2億8,700万4,000円

支出済額 2億6,713万5,901円

不用額 1,986万8,099円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業試験研究管理費	1億1,187万2,421円	農業研究所及び各地域研究室（茶業、伊賀農業、紀南果樹、鈴鹿市駐在）の庁舎及びほ場、温室等について、適正な管理運営に要した経費。

農業技術開発推進費	9,646万1,800円	農業の発展に資する高度な技術開発を推進するために要した経費。
-----------	--------------	--------------------------------

第2項 畜産業費 (320頁)

予算現額 6億7,141万1,000円

支出済額 6億6,396万5,736円

不用額 744万5,264円

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費 (320頁)

予算現額 4億7,861万8,000円

支出済額 4億7,597万4,075円

不用額 264万3,925円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
高収益型畜産連携体育成事業費	3億3,760万5,815円	厳しい畜産経営環境の中、本県畜産業の成長産業化を図るため、生産コストの低減や、生産物の付加価値化等に向けた各畜種ごとの課題等の解決への取組等に要した経費。

食肉センター流通対策事業費	1億 631万5,980円	基幹食肉処理施設である四日市、松阪の各食肉センターの運営を担う(株)三重県四日市畜産公社、(株)三重県松阪食肉公社の安定的な経営と安全・安心な食肉流通の促進を図るために要した経費。
---------------	---------------	--

第2目 家畜保健衛生費 (322頁)

予算現額 7,603万9,000円

支出済額 7,515万7,593円

不用額 88万1,407円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
家畜衛生防疫事業費	6,549万4,833円	高病原性鳥インフルエンザなど、家畜の監視伝染病の発生予防・まん延防止のための畜産農家への立入検査や、家畜の飼養衛生管理の指導に要した経費。
家畜衛生危機管理体制維持事業費	966万2,760円	高病原性鳥インフルエンザ等伝染病発生時の危機管理が円滑に対応できるよう、家畜保健衛生所の設備・機器の整備等に要した経費。

第3目 畜産業試験研究費 (324頁)

予算現額 1億1,675万4,000円

支出済額 1億1,283万4,068円

不用額 391万9,932円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
畜産業試験研究管理費	7,223万7,411円	畜産研究所における一般運営管理及び家畜管理に要した経費。
畜産業技術開発推進費	4,059万6,657円	県内畜産業の生産性の向上につながる試験研究に要した経費。

第3項 農地費 (326頁)

予算現額 178億7,206万5,000円

支出済額 115億832万2,458円

繰越額 63億4,196万8,100円

不用額 2,177万4,442円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費 23億8,490万3,000円

県営ため池等整備事業費 11億1,090万1,000円

県営かんがい排水事業費 9億1,416万1,000円

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費 8億8,316万円

農業用施設アスベスト対策事業費 3億6,537万5,000円

県営中山間地域総合整備事業費 3億2,672万4,500円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等に

よる執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費 (326頁)

予算現額	540万 9,000円
支出済額	494万 8,251円
不用額	46万 749円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農地総務費	494万8,251円	過年度未登記処理等に要した経費。

第2目 土地改良費 (326頁)

予算現額	88億 1,326万 7,000円
支出済額	52億 4,300万 8,504円
繰越額	35億 5,879万 600円
不用額	1,146万 7,896円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
高度水利機能確保基盤整備事業費	29億 265万4,216円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。

県営かんがい排水事業費	13億8,478万1,000円	農業生産の基礎となる農業用水の確保、適期・適量供給及び農地排水の改良を図るため、水田、畑等における基幹的な農業水利施設の整備・更新に要した経費。
基幹農業水利施設ストックマネジメント事業費	5億6,951万6,000円	老朽化が進行しているダム、頭首工、機場、幹線水路等の基幹的施設の長寿命化を図るため、緊急に必要な補修、補強、更新工事に要した経費。

第3目 農地防災事業費 (328頁)

予算現額	49億4,442万5,000円
支出済額	25億6,843万5,934円
繰越額	23億7,243万6,000円
不用額	355万3,066円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	9億7,364万8,025円	農地や人家等への多大な浸水被害を防止するための、排水機場等の土地改良施設について、農地等の湛水被害などの被災を軽減し、県民の安全を確保するため、施設の調査、改修及び設備更新に要した経費。
県営ため池等整備事業費	7億2,013万4,000円	ため池、頭首工、水路等の農業用排水施設の老朽化等により発生する、農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するための施設改修に要した経費。
団体営ため池等整備事業費	3億7,666万3,000円	早急に整備を要する水路等の用排水施設の改修、ため池の防災減災対策を推進するため、ため池の耐震調査、ハザードマップの作成及び事業計画の作成を実施するために要した経費。

第6目 農地調整費 (330頁)

予算現額	1億 7,765万 5,000円
支出済額	1億 7,589万 5,352円
不用額	175万 9,648円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び農業委員会ネットワーク機構助成費	1億5,142万7,852円	農地制度の適切な運用による優良農地の確保や担い手の育成・確保、担い手への農地集積等の促進など、県農業会議及び市町農業委員会の業務に対して助成するために要した経費。

第7目 中山間振興費 (332頁)

予算現額	9億 9,406万 2,000円
支出済額	6億 6,400万 3,922円
繰越額	3億 2,672万 4,500円
不用額	333万 3,578円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営中山間地域総合整備事業費	4億4,312万5,500円	中山間地域における農業農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。
中山間地域等直接支払事業費	2億 328万3,471円	農業生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生を未然に防止するため、平地との生産条件格差の一定額を農業者等に交付することに要した経費。

第8目 農村振興費 (334頁)

予算現額	17億 5,521万 1,000円
支出済額	16億 7,073万 3,691円
繰越額	8,401万 7,000円
不用額	46万 309円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
日本型直接支払事業費	10億4,337万9,691円	農用地、水路、農道などの地域資源の基礎的な保全管理や地域の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動に対する支援に要した経費。
命と暮らしを守る農道保全対策事業費	2億2,853万円	災害時の緊急避難路及び物資の輸送路を確保するため、基幹となる農道等の保全・安全対策のための整備に要した経費。
団体営農業集落排水整備促進事業費	1億9,634万3,000円	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水、又は雨水を処理する施設整備に要した経費。

第9目 国営等推進費 (336頁)

予算現額	11億 8,203万 6,000円
支出済額	11億 8,129万 6,804円
不用額	73万 9,196円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	10億9,887万9,935円	地域特性を生かした生産振興や、農産物の安定供給を図るための、大規模な国営農業利水事業等の負担金に要した経費。

第4項 林業費 (338頁)

予算現額 98億6,986万2,200円

支出済額 77億8,648万1,159円

繰越額 19億1,968万1,000円

不用額 1億6,370万41円

繰越額の主なものは、

県単治山事業費 6億8,559万9,000円

治山事業費 6億2,068万円

造林事業費 1億5,446万2,000円

林道事業費 1億3,125万7,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整、荒天等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、入札差金及び事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費 (338頁)

予算現額	1億 477万 4,000円
支出済額	1億 402万 3,279円
不用額	75万 721円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林育成促進資金貸付金	9,507万2,135円	森林の公益的な機能を守るため、森林管理等に関し県内の森林組合、三重県森林組合連合会が行う各種林業事業に必要な運転資金を融資するため、農林中央金庫への預託に要した経費。

第2目 林業振興指導費 (338頁)

予算現額	9億 1,611万 1,000円
支出済額	6億 2,681万 9,772円
繰越額	1億 7,259万 2,000円
不用額	1億 1,669万 9,228円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林整備加速化・林業再生基金事業費	2億4,237万758円	林内路網の整備、高性能林業機械等の導入による林業基盤の整備、木質バイオマス利用施設の整備等に要した経費。
林業・木材産業構造改革事業費	1億1,069万2,391円	森林の有する多面的機能の発揮や林業の持続的かつ健全な発展という森林・林業基本法の基本理念を達成するため、間伐材の供給力の強化等を図るために要した経費。

第4目 森林病虫害防除費 (340頁)

予算現額	55万 4,000円
支出済額	52万 3,580円
不用額	3万 420円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
森林病虫害防除費	52万 3,580円	森林病虫害等防除法に基づき、保安林等高度な公益的機能を有する松林を「保全すべき松林」に指定し、市町が実施する予防措置（薬剤の地上散布）への支援に要した経費。

第5目 造林費 (342頁)

予算現額	12億 487万 7,000円
支出済額	9億 2,681万 114円
繰越額	2億 5,196万 5,000円
不用額	2,610万 1,886円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
造林事業費	4億 6,957万 9,000円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備（国補事業）への助成に要した経費。
災害に強い森林づくり推進事業費	4億 223万 2,114円	流木となる恐れのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出及び治山施設等に異常堆積した土砂や流木の撤去等に要した経費。

第6目 林道費 (344頁)

予算現額	4億 9,693万 3,000円
支出済額	3億 6,428万 5,000円
繰越額	1億 3,264万 8,000円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林道事業費	3億5,887万4,000円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や舗装の実施に要した経費。

第7目 治山費 (346頁)

予算現額	48億 6,330万 9,000円
支出済額	35億 5,439万 9,627円
繰越額	13億 627万 9,000円
不用額	263万 373円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
治山事業費	18億2,786万4,000円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地及び荒廃移行地において、治山ダム工等による復旧及び予防工事を行うとともに、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備に要した経費。

県単治山事業費	17億1,518万7,000円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、人家等に近接する山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等に要した経費。
---------	-----------------	---

第8目 緑化対策費 (348頁)

予算現額	19億 1,880万円
支出済額	19億 931万 4,650円
不用額	948万 5,350円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえ森と緑の県民税基金積立金	11億1,695万9,488円	「みえ森と緑の県民税」の税込額と、基金の年度末残高に対応する利子相当額を「みえ森と緑の県民税基金」へ積み立てるのに要した経費。
みえ森と緑の県民税市町交付金事業費	7億 786万5,706円	市町が地域の実情に応じて創意工夫して、森林づくりの施策を展開するための交付金の交付に要した経費。

第9目 森林総務費 (350頁)

予算現額	7,986万 8,000円
支出済額	7,968万 759円
不用額	18万 7,241円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林環境創造事業費	7,532万3,200円	環境林について、森林所有者から公共財として長期間森林の提供を受け、水源かん養・県土保全等の公益的機能を高度に発揮させるため、市町と林業事業体が連携して行う持続的な森林整備への助成に要した経費。

第10目 林業試験研究費 (350頁)

予算現額 2,528万3,000円

支出済額 2,481万9,377円

不用額 46万3,623円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林業試験研究管理費	2,164万7,727円	林業研究所の運営並びに施設の設備・機器等の維持管理及び整備等に要した経費。

第11目 野生生物共生費 (352頁)

予算現額 183万1,000円

支出済額 148万9,269円

不用額 34万1,731円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
野生生物保護事業費	120万793円	野生動物に対する保護意識の啓発を図るポスターコンクール、第12次鳥獣保護管理事業計画に基づく傷病野生鳥獣救護の実施、また自然環境保全指導員による巡視活動や情報収集に要した経費。

第12目 自然公園費 (352頁)

予算現額	2億5,752万2,200円
支出済額	1億9,431万5,732円
繰越額	5,619万7,000円
不用額	700万9,468円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
自然公園ナショナルパーク化促進事業費	1億7,481万4,974円	世界水準のナショナルパーク化を目指す伊勢志摩国立公園の自然歩道や園地の整備等に要した経費。
自然公園利用促進事業費	1,946万1,758円	東海自然歩道、近畿自然歩道等県内7施設の維持管理委託等に要した経費。

第5項 水産業費 (354頁)

予算現額	46億1,553万7,000円
支出済額	28億7,819万7,991円
繰越額	17億1,261万3,000円
不用額	2,472万6,009円

繰越額の主なものは、

県営受託漁港海岸保全事業費	6億 1,461万 9,000円
県営水産生産基盤整備事業費	3億 1,208万 9,000円
県営漁港海岸保全事業費	2億 6,771万 6,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費（354頁）

予算現額	1億 3,358万 3,000円
支出済額	9,561万 6,322円
繰越額	3,000万円
不用額	796万 6,678円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
強い水産業づくり施設整備事業費	6,565万2,344円	水産物の安定供給の確保及び水産業の健全な発展を実現するため、漁業協同組合等が実施する共同利用施設整備に対する助成に要した経費。

第2目 水産業協同組合指導費 (356頁)

予算現額	64万 3,000円
支出済額	58万 3,485円
不用額	5万 9,515円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業協同組合組織強化事業費	58万 3,485円	漁協の経営改善に向け合併推進活動を行うとともに、合併推進経費等の一部助成に要した経費。

第3目 漁業取締費 (356頁)

予算現額	1億 4,600万円
支出済額	1億 4,570万 518円
不用額	29万 9,482円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業取締船整備費	1億 1,418万 6,936円	漁業取締船「伊勢」の定期検査に要した経費。
漁業監督費	3,151万 3,582円	漁業秩序を維持するため、関係機関等との連携を密にした漁業取締業務の実施、並びに、漁業取締船及び附属艇の機能維持管理に要した経費。

第4目 漁港管理費 (358頁)

予算現額	417万 8,000円
支出済額	363万 5,814円

不用額 54万 2,186円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	363万5,814円	県営漁港の維持管理等に要した経費。

第5目 資源管理費 (358頁)

予算現額 6,571万 7,000円

支出済額 6,481万 2,296円

不用額 90万 4,704円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	5,417万9,644円	県内のつくり育てる漁業を促進するため、(公財)三重県水産振興事業団に委託し、三重県栽培漁業センターにて行った種苗の生産及び供給に要した経費。

第6目 水産基盤整備費 (360頁)

予算現額 40億 4,756万 9,000円

支出済額 23億 6,245万 523円

繰越額 16億 8,033万 7,000円

不用額 478万 1,477円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
市町営水産物供給基盤機能保全事業費	3億6,044万9,000円	県民の安全・安心の確保を図るため、災害時において漁港施設が本来の機能が発揮できるよう、施設の老朽化の状況に応じた機能保全計画の策定及びこれに基づく計画的な保全工事を実施する市町を支援するために要した経費。
県営水産物供給基盤機能保全事業費	3億3,682万4,000円	県民の安全・安心の確保を図るため、災害時において漁港施設が本来の機能が発揮できるよう、施設の老朽化の状況に応じた機能保全計画の策定及びこれに基づく計画的な保全工事を実施するために要した経費。
海女漁業等環境基盤整備事業費	3億3,343万8,120円	海域環境の悪化等により、漁業生産力及び水質浄化機能の低下が著しい沿岸海域における自然浄化能力の再生を図るため、藻場造成に要した経費。

第8目 海区漁業調整委員会費 (362頁)

予算現額	1,641万9,000円
支出済額	1,536万2,432円
不用額	105万6,568円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	1,536万2,432円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費。

第9目 内水面漁場管理委員会費 (362頁)

予算現額	372万1,000円
支出済額	354万2,090円

不用額 17万 8,910円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
内水面漁場管理委員会総務費	354万2,090円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費。

第10目 水産業試験研究費 (364頁)

予算現額 1億 1,139万 6,000円

支出済額 1億 247万 908円

繰越額 227万 6,000円

不用額 664万 9,092円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
水産業技術開発推進費	6,132万2,261円	産地間競争力を高める技術開発、持続性、安定性、効率性を高めるための技術開発、環境保全のための技術開発に要した経費。
水産業試験研究管理費	4,114万8,647円	水産研究所庁舎、所属船等の維持管理等に要した経費。

第11目 水産業経営対策費 (366頁)

予算現額 8,631万 1,000円

支出済額 8,402万 3,603円

不用額 228万 7,397円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業近代化資金融通事業費	5,926万8,003円	漁業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。
漁業共済推進事業費	1,895万7,178円	養殖業の漁業経営の安定化を図るため、異常な赤潮による損害を補填する養殖共済の赤潮特約に係る掛金の一部補助、並びに漁業の再生産及び経営の安定化を図るため、漁業共済制度の普及啓発と加入促進に要した経費。

第11款 災害復旧費（464頁）のうち、当部関係は、

予算現額	18億 6,699万 2,000円
支出済額	13億 2,795万 3,035円
繰越額	5億 204万 5,000円
不用額	3,699万 3,965円

繰越額の主なものは、

林道施設災害復旧事業費	2億 363万 1,000円
治山施設災害復旧事業費	1億 2,574万 9,000円
県営漁港施設等災害復旧事業費	1億 2,548万 6,000円

であり、主な理由としましては、施工に伴う協議や地元調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農林水産施設災害復旧費（464頁）

予算現額	18億 4,099万 2,000円
支出済額	13億 2,295万 3,035円
繰越額	4億 8,104万 5,000円
不用額	3,699万 3,965円

繰越額の主なものは、林道施設災害復旧事業費及び治山施設災害復旧事業費で、施工に伴う協議や地元調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費（464頁）

予算現額	8億 7,687万 1,000円
支出済額	8億 2,484万 1,000円
繰越額	2,617万 9,000円
不用額	2,585万 1,000円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	8億2,484万1,000円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給に要した経費。

第2目 林野災害復旧費 (464頁)

予算現額	7億4,903万6,000円
支出済額	4億1,580万1,000円
繰越額	3億2,938万円
不用額	385万5,000円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
林道施設災害復旧事業費	3億2,589万8,000円	平成28年、29年及び30年に被災した林道の復旧に要した経費。
治山施設災害復旧事業費	8,990万3,000円	平成29年に被災した治山施設の復旧に要した経費。

第3目 漁港災害復旧費 (466頁)

予算現額	1億9,343万7,000円
支出済額	6,795万1,000円
繰越額	1億2,548万6,000円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
県営漁港施設等災害復旧事業費	6,795万1,000円	災害により被害を受けた漁港、海岸及び漁場施設の機能を速やかに復旧するために要した経費。

第4目 海岸災害復旧費 (468頁)

予算現額 2,164万8,000円

支出済額 1,436万 35円

不用額 728万7,965円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
県営海岸保全施設等災害復旧事業費	1,436万 35円	被災した海岸保全施設の災害復旧を迅速に行い、施設の機能回復を図るために要した経費。

第4項 自然公園等施設災害復旧費 (474頁)

第1目 自然公園等施設災害復旧事業費 (474頁)

予算現額 2,600万円

支出済額 500万円

繰越額 2,100万円

繰越額は、関係機関等との協議に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
自然公園等施設災害復旧事業費	500万円	平成29年10月に発生した台風21号、平成30年に発生した台風20号及び24号により被災した自然公園施設の災害復旧に要した経費。

以上が、農林水産部所管の一般会計平成30年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書(532頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、過去に農業者に対して貸し付けた農業改良資金と就農施設等資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	1億 1,322万 7,000円
調定額	1億 5,387万 706円
収入済額	1億 1,345万 2,137円
収入未済額	4,041万 8,569円

収入未済額は、債務者の経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努

めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、一般会計への繰出金、国への償還金等であり
ます。

予算現額 1億 1,322万 7,000円

支出済額 6,280万 6,038円

不用額 5,042万 962円

不用額の主なものは、予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書
(540頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で
多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販
売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うもので
あります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、
前年度からの繰越金、負担金徴収等による諸収入、県債であります。

予算現額 1億 6,125万 4,000円

調定額 1億 6,637万 4,412円

収入済額 1 億 6,117 万 1,819 円

収入未済額 520 万 2,593 円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金であります。

予算現額 1 億 6,125 万 4,000 円

支出済額 1 億 5,979 万 9,106 円

不用額 145 万 4,894 円

不用額の主なものは、委託料の入札差金等による執行残であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（548 頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止及び林業後継者育成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入、県債であります。

予算現額	6億 2,602万 5,000円
調定額	6億 4,076万 6,539円
収入済額	6億 2,556万 6,188円
不納欠損額	553万 9,534円
収入未済額	966万 817円

不納欠損額は、林業・木材産業改善資金貸付金で、三重県会計規則等に基づき不納欠損を行ったものです。

収入未済額は、林業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、林業改善資金貸付金等であります。

予算現額	6億 2,602万 5,000円
支出済額	4億 1,738万 3,555円
不用額	2億 864万 1,445円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（558頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁業者等養成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額 3億 4,696万 9,000円

調定額 3億 7,246万 4,611円

収入済額 3億 4,646万 7,870円

収入未済額 2,599万 6,741円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、沿岸漁業改善資金貸付金等であります。

予算現額 3億 4,696万 9,000円

支出済額 14万 397円

不用額 3億 4,682万 8,603円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

以上が、農林水産部所管の特別会計平成30年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の平成 30 年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。